



Kyodo original data

## 貸倒引当金算定システム 内部統制が取れた業務内容を堅牢なシステムがサポート

### システムを構成する3つの機能

Kyodo original data  
貸倒引当金算定システム

#### ①貸倒引当金算定

貸倒実績率、予想損失率、一般／個別貸倒引当金額の算定の元になる情報は、全て貴社の勘定系・情報系システムなどから取得するデータを使用し算出します。**貴社のオペレーション実績に基づいた精緻な貸倒実績率・貸倒引当金の算出**が可能となります。

#### ②算定シミュレーション

予想損失額・予想損失率の設定条件を変更することで、引当金算定への影響をシミュレーションします。**期末予想シミュレーションを精緻に、かつ最小のハンドワークで実現し**、貴社の生産性を向上します。今期の事前算定シミュレーションだけでなく、翌期、翌々期の、**三期先までのシミュレーションが可能**です(本算定は四半期単位で可能。シミュレーション機能は半期単位)。

#### ③自己査定分類額集計

貸倒引当金の算定のため、本システムには自己査定分類額や保全の結果などの情報が集約され、データを体系的に保持します。また、債権／債務者個別に直近の格付補正、残高補正等の実施が可能であるため、これらの**精度の高いデータを元に自己査定分類額の集計作業や「金融再生法開示債権」、「リスク管理債権」の報告書作成のアウトプットを一元的に実行**することができます。

「業務が**特定の担当者に依存**している」

「手作業またはExcelファイルによる計算処理により**作業負荷が軽減しない**」

「**監査対応に不十分**ではないか？」

このようなご不安、お悩みを抱えてはいらっしゃいませんか？

『貸倒引当金算定システム』では、多くの金融機関様での問題を解決するため、**業務プロセスおよび役割と責任を明確にし、属人性を排除**するとともに、**運用記録による業務の正確性、正当性を確保**いたします。

## 主な特徴



### 「内部統制がとれた業務運用」とは…

#### 課題

✓業務内容が明確であり担当者（職務）の変更が可能

✓業務内容の相互チェックが可能

✓監査記録として提示できる詳細な業務実施記録が残る

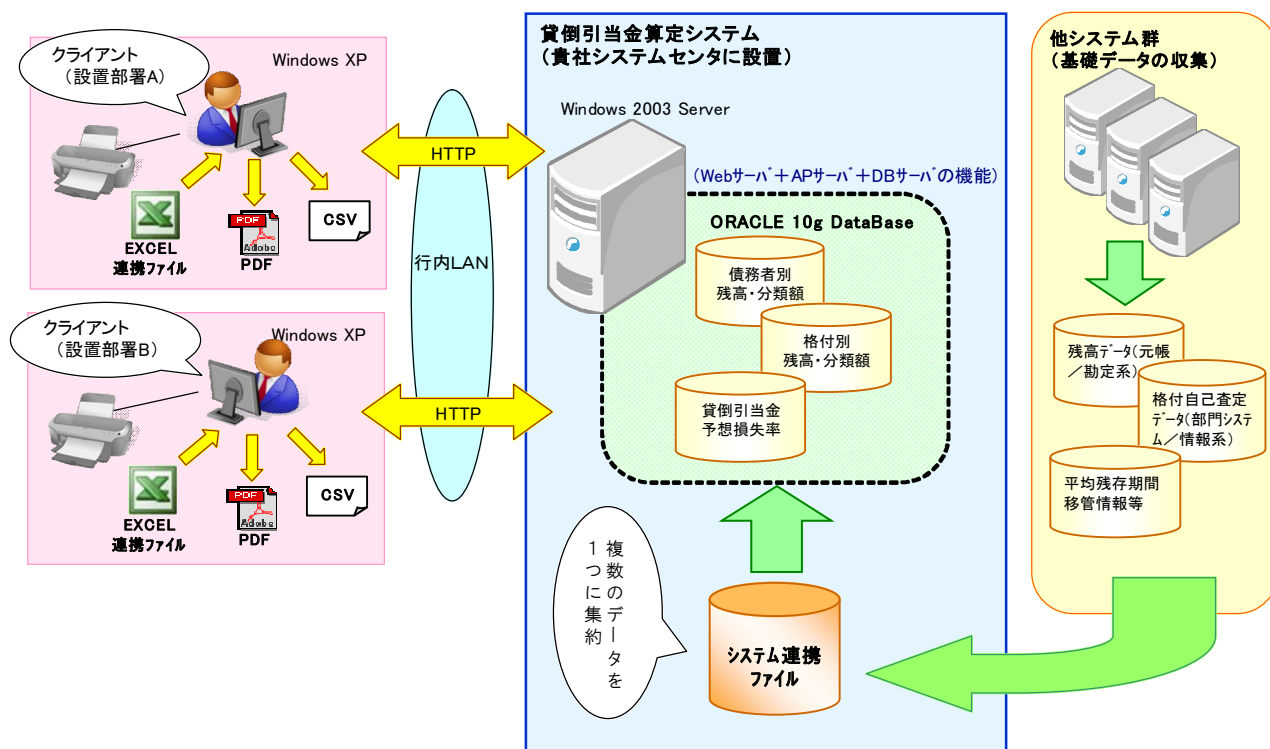
#### 解決策

・業務フローの標準化を図り、簡素化および正確性を確保

・業務ごとの処理済表示を設け（作業漏れ防止）  
管理者による承認機能を付加（役割の明示・職権分離）

・操作履歴およびデータ補正履歴の可視化を図り、  
補正前後の情報をデータベースおよび帳票にて管理可能

## システム構成例



## お問い合わせ

株式会社共同オリジナルデータ

〒105-0003 東京都港区西新橋3-2-1 共同ビル  
Tel : 03-5405-7481 Fax : 03-5405-3670  
担当 : 後藤 [goto@kyodo-org.co.jp](mailto:goto@kyodo-org.co.jp)